

○関東・中部地方の地震活動

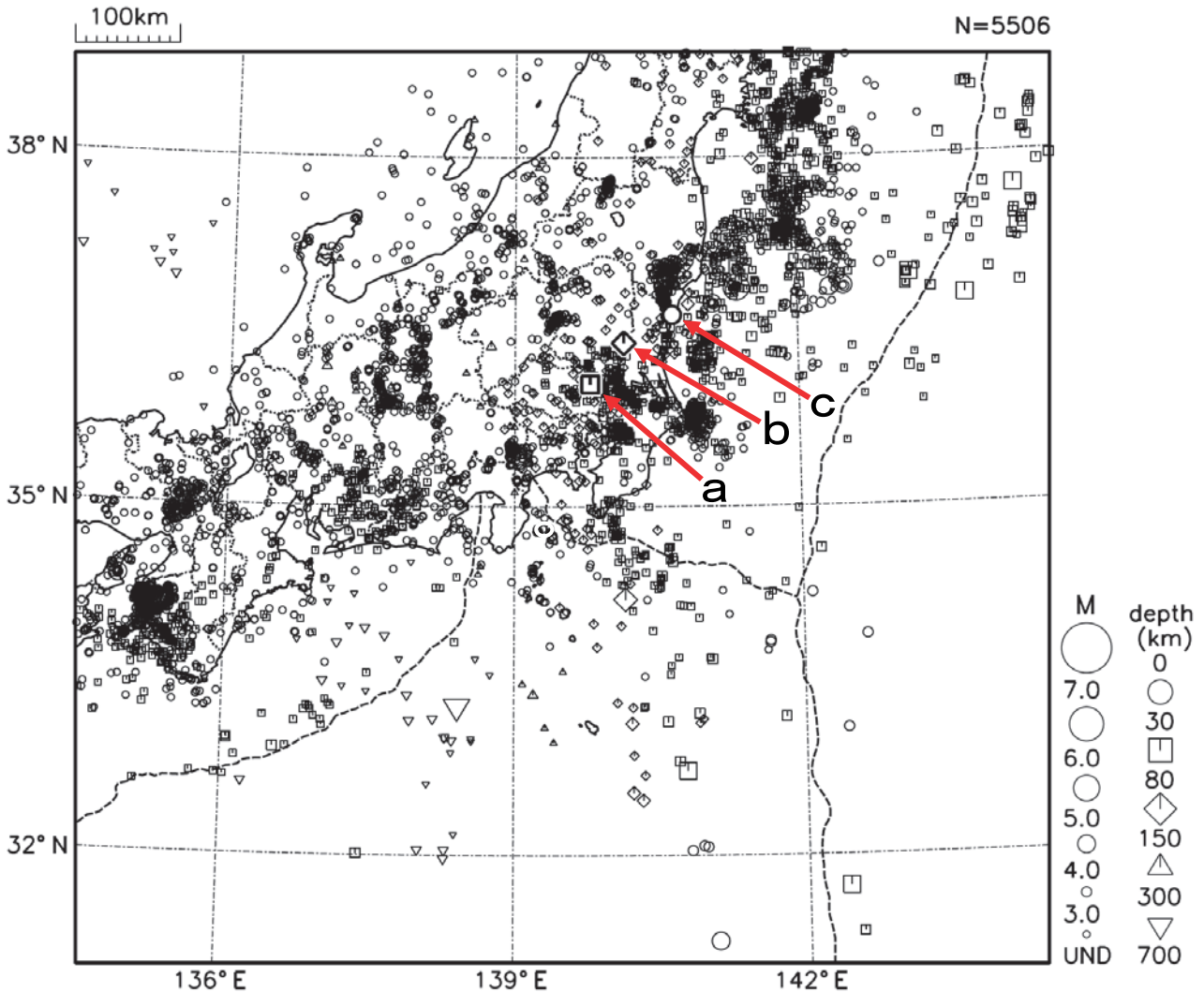


図6 関東・中部地方の震央分布図（2014年8月1日～8月31日）

[概況]

8月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は66回（7月は81回）であった。8月中の主な活動は次のとおりである。

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（p.11の図5、p.12、13参照）。

24日17時26分に埼玉県南部の深さ77kmでM4.3の地震（図6中のa）が発生し、埼玉県加須市で震度4を観測したほか、関東地方を中心に福島県から甲信地方・静岡県にかけて震度3～1を観測した（p.7、17参照）。

この地震について情報発表に用いた震央地名は〔茨城県南部〕である。

26日11時22分に茨城県南部の深さ108kmでM4.2の地震（図6中のb）が発生し、茨城県、栃木県で震度3を観測したほか、宮城県、福島県、関東地方、山梨県、静岡県で震度2～1を観測した（p.7、18参照）。

この地震について情報発表に用いた震央地名

は〔栃木県南部〕である。

29日18時19分に茨城県北部の深さ10kmでM4.2の地震（図6中のc）が発生し、茨城県日立市、高萩市で震度4を観測したほか、宮城県、福島県、関東地方北部と千葉県で震度3～1を観測した（p.8、19参照）。